



国際ロータリー 第2690地区 第10グループ

# 玉野ロータリークラブ

# 週報

■2010～2011年度 役員■	役員
会長	岸本 昌法
会長レフト	島田 静寛
幹事	緋田 秀雄
副幹事	富永 護
S A A	松尾 洋二
副S A A	東川 清隆

2010～2011年度  
国際ロータリーのテーマ



国際ロータリー会長  
レイ・クリンギンスミス

■事務局 / 〒706-0011 玉野市宇野1-11-1  
TEL. 0863-33-2228 FAX. 0863-33-2225  
ホームページ <http://www.tamano.or.jp/rotary>  
E-mail [tamanorc@tamano.or.jp](mailto:tamanorc@tamano.or.jp)

■例会場 / 瀬戸大橋カントリークラブ  
〒706-0153 玉野市滝1640-1  
TEL. 0863-71-4500 FAX. 0863-71-4509  
■例会日 / 毎週金曜日(12:30～13:30)

## No.2092

1月21日例会	プログラム	「混迷する政局」	岡山日日新聞新社 社長 原田 克也様
1月28日例会	プログラム	「たまの産・観・美ツアー」	三宅 照正君
1月21日のメニュー	・酢豚・小海老と緑豆のXO 醬塩炒め・揚げギョーザ・山菜ごはん・もやしスープ・コーヒー		

## 前回(1月14日)例会記録

出席報告	会員総数	32名	出席者数	21名	欠席者数	11名	出席率	65.63%	前回補正率	84.38%	
	前回補正者	高橋君 谷口君									
	欠席者	藤田君 林君 井上君 岸君 宮原君 三宅(孝)君 大谷君 白石君 高橋君 立石君 富永君									

**会長報告** 特になし。

**幹事報告** (他クラブ週報・例会変更通知回覧以外の報告事項については以下のとおり)

- 小林ガバナ―事務所より 北朝鮮拉致被害者家族連絡会に対する義援金のお願いが届いております。ご寄稿のお願いが届いております。  
イ)読書率向上の工夫について ロ)「友」誌の地区だよりについて ハ)4月の「雑誌月間」の予定について RYLAのご案内 今年度は山田火砂子監督の「大地の詩-留岡幸助物語-」という映画を上演いたします。  
日時：2011年2月27日(日) 午前11:45～ 場所：岡山丸の内「シネマ・クレール」
- 岡山RCより例会場のホテル名称の変更のお知らせが届いております。  
旧名称：ホテルオークラ岡山→新名称：岡山国際ホテル
- 岡山北西RCより創立20周年記念式典開催の案内が届いております。  
日時：2011年4月10日(日) 午後1:00～ 場所：ホテルグランピア
- 倉敷東RCより創立20周年記念誌が届いております。
- ほほえみマリン大使実行委員会よりほほえみマリン大使実行委員会総会の案内が届いております。  
日時：2011年1月25日(火) 午後3:00～ 場所：商工会館(産業振興ビル)4F 特別会議室
- 玉野LCより認証55周年記念大会開催の案内が届いております。  
日時：2011年3月20日(日) 午前10:00～ 場所：ダイヤモンド瀬戸内マリンホテル
- 玉野市ボーイスカウト育成会より平成22年度参与会費の納入についてのお願いが届いております。  
参与会費 一人年額 2,000円
- (財)ロータリー米山記念奨学会より「ハイライトよねやま131号」が届いております。

## 委員会報告

- 新地区補助金委員会(島田委員長)：理事会にて玉野市文化財マップ作成の承認を頂きましたので報告いたします。また、一部委員の方に連絡漏れがありました。この場を借りましてお詫びいたします。

## スマイル・ボックス

- 渡邊君ー誕生月・結婚月。 島田君①ー入会月。 東川君①ー本日本卓話。
- 島田君②ー新地区補助金委員会において玉野市文化財マップを作成する件、理事会での承認を得ました。
- 島田君③ー上記委員会委員全員の方に理事会の件、声をお掛けしていませんでした。申し訳ありませんでした。
- 東川君②、谷口君ー欠席。 三谷君ー早退。 三宅(照)君ー遅刻。

## プログラム 「ロータリー理解推進月間に因んで」 R情報委員会 東川 清隆委員長

1月は「ロータリー理解推進月間」で特別月間の一つです。ロータリーの知識と理解を会員に一層深めてもらい、同時にロータリー以外の人にもロータリーのことを知ってもらう為のプログラムを実施する月間です。要はロータリーのことをもっと知ろうということです。

ロータリーは多様な側面をもつ大きな組織です。全体を見ることは大変ですが、知識を深めるいくつかの方法

があります。今はネット社会ですから、ロータリージャパンのウェブサイトを訪れ、ロータリー関連資料を見ることは有意義です。

人からロータリーとは何か、何をするとどこかと聞かれて答えに困ります。それはロータリーという漠然とした言葉の中に、国際ロータリーRI、ロータリアン、ロータリークラブ、それらをすべて含んだロータリーの思想と世界、以上4つのことが含まれていることにあります。さらにロータリーは難しいと言われることに、ロータリーとはなにか、いかにあるべきかを記したロータリー思想の殿堂である決議 23-34 社会奉仕に関する 1923年の声明の第1項にロータリーは人生哲学である「超我の奉仕」の哲学であり、これは「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という論理に基づくと記されています。哲学であるゆえ難しいのは当然かも知れません。

ところで、理事会で採択されているロータリー定義は「ロータリーとは人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的基準を守ることを奨励し、且つ世界における親善と平和の確立に寄与することを目指した実業人及び専門人が世界的に結びあった団体である」としており、わかりやすいものとなっていますがその奥には深淵な思想があります。

それでは、先ほどのロータリージャパンの目次より内容を見てみます。

<一部省略>

決議 23-34 第1項「ロータリーは人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務及びこれに伴う他人のために奉仕したいという感情との間に常に存在する矛盾を和らげようとするものである。」一言でいえば「ロータリーとは利己と利他との調和の哲学である」と言えます。

人は迷った時導いてくれるガイドラインが必要ですが、そのガイドラインの基準となるのが「超我の奉仕」と「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という2つのロータリーモットーです。ロータリー理解推進月間にロータリアンが学ばなければならないのは、利己と利他との調和の哲学かもしれません。ライオンズの奉仕は例会の度寄付を募りその金額で置物など街の人にわかりやすい目に見える奉仕をします。ロータリーの奉仕の原点は「利己と利他との調和」の哲学を育むことです。例会の親睦を通じて個々のロータリアンの質を高めることです。ロータリーの奉仕は個人奉仕、精神奉仕のため目に見えません。しかし、ロータリーの奉仕のほう遥かに品格がありすばらしいものです。

<一部省略>

最後になりますが誰でも人生において、よき友人を得てよき友人関係を維持すること、周りの人たちと友好関係を築くこと、幸福な家庭生活を送ること、高い道徳を身に付けること、自ら選んだ職業で成功すること、よき市民となり次世代によき手本になることを願っています。それはロータリーの思想と世界そのものです。